

(3) 取得資格			取得年月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(4) 学会、展覧会等における発表等の実績	学 会 名		開催年月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(5) 公表論文及び著書等	公表雑誌名・発表学会等名	共著者等の有無	発表・発行年月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(6) 受賞歴			受賞年月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
(7) その他特記事項			

- 注意：1. (2)～(7)については、該当する事項を記入してください。(3)、(6)については、その事実を証明する書類・資料を、(5)については、公表論文又は著書等の中から概要(2,000字程度)を、(7)については、学習歴、研究歴及び実務経験等を記入し、それらを証明する書類を提出してください。
2. 記入欄が不足する場合は、別紙(A4版、本用紙コピー可)に記入してください。

研 究 歴 証 明 書

※以前本学で出願資格審査を受け、認定されたことがありますか？

【 有 (年度 研究科) ・ 無 】

志望研究科名	人間総合科学 研究科	氏名	
志望専攻名	スポーツウエルネス 学位プログラム	生年月日	西暦 年 月 日(満 歳)
志望コース名	コース	国籍 (外国人出願者のみ)	

公表論文及び著書等	公表雑誌名・発表学会等名	共著者等の有無	発表・発行年月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月
			年 月

受賞及び社会での活動状況

	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

注：記入欄が不足する場合は、別紙(A4判，本用紙コピー可)に記入してください。

検 定 料 に つ い て

検定料は、出願資格審査の結果が出るまで払込まないでください。

出願資格の結果は後日連絡します。なお、出願資格があると判定された方には、払込み期間等を併せてお知らせします。

志望動機及び修了後の活動計画書（表紙）

受験番号	※
------	---

人間総合科学研究科 スポーツウェルネス学位プログラム	氏名	
	生年月日	昭和・平成 年 月 日

【作成要領】

以下の要領に従い、「志望動機及び修了後の活動計画書」を作成してください。

- (1) この「志望動機及び修了後の活動計画書(表紙)」の各事項に記入してください。
(但し、※欄は記入しないでください。)
- (2) A4用紙に、ワープロ等で本学位プログラムへの志望動機及び修了後の活動計画を1,600字程度にまとめ作成してください。募集要項の出願資格にある<本学位プログラムで育成したい人材とは>、<求める学生とは>を参照していただき、それを自分のキャリアと結び付けながら考えた上でまとめてください。特に、修了後の活動計画では、具体的な構想についても記載してください。なお、審査では、修了後の活躍の場が具体的にイメージされているか、その実現性は高いか、について重視しますので、この点を配慮しての記述をしてください。
 - (2-1) 作成する用紙には、全てページの右上に「氏名」を記載してください。
 - (2-2) 10.5ポイント程度の大きさの文字（読みやすい大きさの文字サイズ）で、1行あたりの文字数を40字（全角）とし、読みやすい十分な行間をあけて、ワープロ等にて印字してください。（ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんが、その場合も上記の形式に準じて記載してください。（横40字×縦40行程度）
- (3) (2)で作成したものに、この「志望動機及び修了後の活動計画書(表紙)」をつけて、用紙の左上をクリップ等（ホチキスは不可）で留めてください。

職業歴又は活動歴調書（表紙）

受験番号	※
------	---

人間総合科学研究科	氏名	
スポーツウエルネス学位プログラム	生年月日	昭和・平成 年 月 日

【作成要領】

以下の要領に従い、職業または活動歴調書を作成してください。

- (1) この「職業歴又は活動歴調書(表紙)」の各事項に記入してください。（但し、※欄は記入しないでください。）
- (2) スポーツ・健康に関する職業歴・活動歴のある者は、過去及び現在の職務及び活動内容について代表的なものを「職業または活動歴調書(記入用)」に記入してください。これまでのスポーツウエルネス領域における実務経験の中で、自分が携わった国や地方自治体、スポーツ団体・組織、健康領域の団体・組織等において、政策・立案などにつながるような具体的なプロジェクトやマネジメントに関わったキャリアについて、その内容や自分の役割、その成果なども具体的に記載してください。なお、審査では、関わった仕事やプロジェクトにおいてどの部分に関わり、どのように工夫し、何を達成できたのかを評価しますので、それが分かるような記述をしてください。
 - (2-1) 記入欄が不足する場合は記入用紙をコピーして使用してください。
 - (2-2) スポーツ・健康に関する職業歴・活動歴のない者は、記入用紙に「なし」と記入してください。
- (3) (2)で作成した記入用紙に、この「職業または活動歴調書(表紙)」をつけて、用紙の左上をクリップ等（ホチキスは不可）で留めてください。

職業歴又は活動歴調書(記入用)

受験番号	※
------	---

氏名	
----	--

職業歴・活動歴	
活動機関名	
職務活動内容	
職業歴・活動歴	
活動機関名	
職務活動内容	
職業歴・活動歴	
活動機関名	
職務活動内容	

研究計画書（表紙）

（入学後の研究計画）

受験番号	※
------	---

志望研究科		志望専攻等			
人間総合科学研究科		スポーツウエルネス 学位プログラム			
氏名		年齢	歳	性別	男
					女
志望研究 課題名					
希望指導教員名					

【作成要領】

以下の要領に従い、研究計画書を作成してください。

- (1) この「研究計画書(表紙)」の各事項に記入してください。
(但し、※欄は記入しないでください。)
- (2) A4用紙に、5枚以内で入学後の研究計画を作成してください。そのうち1枚は、研究計画の概要をポンチ絵で1枚にまとめてください。
 - (2-1) 作成する用紙には、**全て右上に「氏名」**を記載してください。
 - (2-2) 10.5ポイント程度の大きさの文字（読みやすい大きさの文字サイズ）で、一行あたりの文字数を40字（全角）とし、読みやすい十分な行間をあけて、ワープロ等にて印字してください。（ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんが、その場合も上記の形式に準じて記載してください。）
 - (2-3) 複数枚となる場合は、右下に「ページ番号」を記載してください（表紙を除く）。
 - (2-4) 研究計画書には、研究テーマの内容に応じて、Ⅰ.研究課題設定の背景（先行研究およびこれまでの自身の研究成果を概観し、現存する社会問題や課題について分析する）、Ⅱ.研究目的（①博士論文全体の目的及びそれを達成するための課題解決型プロジェクトワークの位置づけを明確に記述してください②修了時のアウトカム（ゴール）を明確に示してください）、Ⅲ.研究方法（全体の研究計画と課題解決型プロジェクトワークをそれぞれわかるように記述してください）、Ⅳ.予測される結果、Ⅴ.研究成果の社会的意義及び波及効果、Ⅵ.参考文献 について書いてください。
- (3) (2)で作成したものに、この「研究計画書(表紙)」をつけて、用紙の左上をクリップ等（ホチキスは不可）で留めてください。

論 文 等 提 出 票

受験番号	※
------	---

人間総合科学研究科 スポーツウエルネス学位プログラム	氏名	
-------------------------------	----	--

提出する論文等の種類（提出する書類に○を付けてください。）			
	学術論文	編	計3編以内 各2部
	修士論文	編	
	論文要旨		注意1 各2部
	全研究業績目録（研究論文リスト、研究発表リスト）		注意2 2部
提 出 す る 論 文 の タ イ ト ル			

- 注意1. 「論文要旨」は、提出する論文各編について作成してください。型式はA4判、40字×30行でそれぞれ3枚以内とし、ワープロ等で作成してください。（全員提出）
2. 「全研究業績目録」は、出願者が筆頭もしくは共著で執筆した論文および、研究発表の目録、論文については、著者名、論文タイトル、掲載誌、掲載巻・号・頁・年号を学術論文・総説・著書・その他に分類して記載してください。研究発表については、演者名、論文タイトル、学会・研究会名、年号を記載してください。いずれも最近のものから順に並べてください。型式はA4判とし、ワープロ等で作成してください。（全員提出）
3. 角型1号又は2号等の封筒に上記の論文等すべてを入れ、本票を貼り付けて提出してください。

1 1 2 - 0 0 1 2

郵便局で
手続きし
てください。

書留速達（出願書類在中）

東京都文京区
大塚三丁目二九番一号
筑波大学
東京キャンパス文京校舎
社会人大学院等支援室
教務担当

研究科	<input type="checkbox"/> ビジネス科学	<input type="checkbox"/> 人間総合科学		
専攻 (コース)	<input type="checkbox"/> 企業科学 (博士後期課程)	<input type="checkbox"/> 生涯発達 (博士前期課程)	<input type="checkbox"/> スポーツ健康システム ・マネジメント (修士課程)	
	コース <input type="checkbox"/> システムズ・ マネジメント <input type="checkbox"/> 企業法	コース <input type="checkbox"/> カウンセリング <input type="checkbox"/> リハビリ テーション	選抜方法	<input type="checkbox"/> 推薦入試 <input type="checkbox"/> 一般入試
	<input type="checkbox"/> 経営システム科学 (博士前期課程)	<input type="checkbox"/> 生涯発達科学 (博士後期課程)	コース	<input type="checkbox"/> スポーツ プロモーション <input type="checkbox"/> ヘルス プロモーション
	<input type="checkbox"/> 企業法学 (博士前期課程)	<input type="checkbox"/> スポーツウェルネス学位プログラ ム(3年制博士課程)		
住所	(〒 -)			
氏名			受験番号	(記入不要)

注：出願する研究科・専攻・コース・選抜方法の口にし、住所・氏名を記入して下さい。
この「宛名シート」を角型1号又は2号の封筒に貼り、郵送または持参して下さい。

出願資格審査用提出明細票

注：※欄は記入しないでください。
提出書類に不備があった場合は、受理しません。

受験番号 ※

人間総合科学研究科 スポーツウエルネス学位プログラム	氏名	
-------------------------------	----	--

出願書類一式【本学指定様式】 提出する書類等の「志願者確認欄」に○を付けてください。

書類等		該当者	志願者 確認欄	担当者 確認欄	摘 要
1	出願者調書	該当者		※	出願資格(9)で出願する者 (出願者調書の注意書きに従い、必要な書類を添付すること)
2	研究歴調書	該当者		※	出願資格(8)で出願する者
3	学歴・職歴調書	全員		※	
4	志望動機及び修了後の活動計画書	全員		※	
5	職業歴又は活動歴調書	全員		※	
6	研究計画書	全員		※	
7	学術論文	全員		※	計3編以内(各2部) 注:学術論文、又は修士論文等を提出してください。 (出願者の研究成果を反映したものを重視します)
	修士論文			※	
7	論文要旨	全員		※	論文1本につき2部: 「論文等提出票」の注意書を参照
	全研究業績目録 (研究論文・研究発表リスト)	全員		※	2部:「論文等提出票」の注意書を参照
8	論文等提出票	全員		※	上記7の論文等全てを封筒に入れ、その封筒に貼付
9	TOEIC L&R Test公式認定証 又は 所定の受験票(写)	全員		※	公式認定証は原本を提出してください。(第2段階選抜入学試験実施月の2年前以降に個人で受験したもの) ※団体特別受験制度(IPテスト)のスコアは不可 「3. 試験日程 注1~注4」をご覧ください。
10	封筒及び提出用宛名シート	全員		※	出願書類提出用、封筒(角形2号)を各自用意し、所定の宛名シートを貼付
11	出願資格審査用提出明細票	全員		※	本票

出願者が各自用意する添付証明書等 提出する書類等の「志願者確認欄」に○を付け、()内に該当する事項を記入してください。

書類等		該当者	志願者 確認欄	担当者 確認欄	摘 要
1	修了(見込)証明書	全員		※	出願資格() () ()
	成績証明書	全員		※	
	修了証明書	該当者		※	
	成績証明書	該当者		※	
2	戸籍個人事項証明書 (戸籍抄本) 又はその他(右欄記入)	改姓した者		※	婚姻等で出願時の姓と証明書の姓が異なる者 その他の証明書 ()
3	住民票の写し(又は住民票記載事項証明書)	外国人出願者		※	在留期間() 在留資格()
4	日本語能力試験 又は J. TEST実用日本語検定 認定書(原本)	外国人出願者		※	日本語能力試験 N1・()級認定書
				※	J. TEST実用日本語検定()級認定書

本人の連絡先

現住所	〒	-	
		[電話:]	
		[携帯:]	
勤務先	勤務先名:		
	住所:	〒	-
		[電話:]	
		[E-Mail:]	

※ 受付日: 月 日	郵便 持参	※ 受付者:	点検者:
---------------	----------	-----------	------

【出願に必要な証明書等】について **証明書は原本を提出してください**

書類	提出該当者	摘要
卒業(見込)証明書 及び成績証明書	全員	出願資格①-(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)で出願する者 出願資格を満たす出身大学(研究科)長が作成したものを提出してください。 (博士の学位を取得している場合であっても、修士の学位を取得した大学の証明書が必要です。)
		出願資格②-(8)-1・2 で出願する者 出身大学(研究科)長が作成したものを提出してください。
		出願資格②-(9)で出願する者 最終学歴(卒業済・修了済)のものを提出してください。
	該当者	成績証明書の成績欄に編入学等により単位認定されている科目がある場合には、認定の基となった学校の成績証明書も併せて提出してください。提出漏れが多いので注意してください。 例:修士課程や専門職大学院を修了又は退学し、別の大学院等に入学し単位が認定された場合、科目等履修生として取得した単位が入学した大学院で認定された場合など
	該当者	博士課程を修了した者は、修了証明書及び成績証明書を提出することができます。 注:本専攻の出願資格は修士課程修了(見込を含)となります。提出された大学院の証明書は参考とします。
該当者	外国の大学を修了した者は修士相当の学位を取得したことを証明する証明書(学位取得証明書等)を提出してください。	
戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等	改姓した者	婚姻等で出願時の姓と証明書の姓が異なる場合には、それに関する証明書(戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等)を提出してください。
住民票の写し(又は住民票記載事項証明書)	外国人出願者	現に日本国内に在住している外国人の方は、住民票の写し(又は住民票記載事項証明書)(在留資格、在留期間が明記されているもの)を提出してください。
日本語能力試験又は J.TEST 実用日本語検定認定書(原本)	外国人出願者	外国人出願者(在留資格「永住者」を除く。)は、次のいずれかの日本語試験が指定した級に達していることが必要です。認定書(原本に限る。後日返却します。)を提出してください。 ○ 日本語能力試験((財)日本国際教育支援協会)N1(旧試験1級) ○ J.TEST 実用日本語検定(日本語検定協会)特A級またはA級
国費留学生証明書(様式任意)	外国人出願者の該当者	筑波大学以外に在籍している国費外国人留学生は、当該大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。

<p>学術論文</p>	<p>全員</p>	<p>学術論文、又は修士論文等(出願者の研究成果を反映したものを重視します。) 計3編以内(各2部提出。写しでもよい。)</p>
<p>修士論文</p>		
<p>論文要旨</p>	<p>全員</p>	<p>「論文等提出票」の注意書を参照してください。 (論文1本につき2部提出)</p>
<p>全研究業績目録(研究論文・研究 発表リスト)</p>	<p>全員</p>	<p>「論文等提出票」の注意書を参照してください。 (2部提出)</p>
<p>TOEIC L&R Test 公式認定証 又は 所定の受験票(写)</p>	<p>全員</p>	<p>公式認定証は原本を提出してください。(第2段階選抜実施月の2年前以降に個人で受験したもの。) ※ 団体特別受験制度(IPテスト)のスコアは利用できません。 「3. 試験日程 注1～注4」をご覧ください。</p>